



おおいたの 地域を担う ひとつづくり



「OJIC(オーシック)」とは O:大分県 J:自治人材 I:育成 C:センター の通称です。

会長あいさつ



本年4月に大分県自治人材育成センターの会長に就任したところですが、地方を取り巻く情勢が大きく変化する中、自ら地域の実情に合った政策を考え、自ら行動する職員の育成が急務となっており、当センターが担っている責任の重さを強く感じています。

当センターは4年目を迎えていますが、このように県と市町村の職員研修を一元化した組織は全国的にも例が少なく、その一元化の成果として、研修内容は質量ともに充実したものとなっています。

本年度に計画している研修は、県職員研修が63講座、市町村職員研修は70講座で、そのうち、県職員と市町村職員の合同研修は38講座となり、グループワークや意見交換会等により職員間のネットワークも広がっていくものと考えています。

公益財団法人
大分県自治人材育成センター
会 長 (臼杵市長)

中野 五郎



既に、中堅職員研修などの階層別研修をはじめ、おおいた徴収力レッジなどの行政実務研修等、様々な研修が実施されています。地域政策スクールも15名の職員が参加して6月に開講しています。

また、自主活動グループが行う研究・研修活動への支援を今年度新たに始めているほか、内容を新たに充実させた地域づくり交流塾もいよいよ9月に開講します。

引き続き、職員の皆様には当センターの積極的な活用をお願いいたしますとともに、研修等に対するご意見やご要望がありましたら、いつでも事務局までご連絡ください。

併せて、関係者の皆様方におかれましては、今後とも人材育成に対するご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



通信講座及び研修教材(ビデオ・DVD)貸出しのお知らせ

OJICでは、職員のみなさまの自己啓発を支援する目的で、通信講座の受講料助成を行っております。今年度190講座を指定していますので、詳細は通信講座のパンフレットをご覧ください。

また、マネジメントやコンプライアンス、政策立案など、職務に役立つ知識や技能等を視聴しながら学ぶビデオやDVD等の研修教材も貸出していますので、ぜひ職場研修にご活用ください。

詳しくは、OJICホームページ (<http://ojic.or.jp/>) をご覧ください。

なお、受講者数又は利用回数が多かった通信講座、研修教材は以下のとおりとなっています。

通信講座人気ランキング

- 第1位 日商簿記検定3級コース (3ヶ月コース)
- 第2位 日商簿記検定2級受験 (4ヶ月コース)
- 第3位 仕事力がアップする「速読速読トレーニング」 (2ヶ月コース)
- 第4位 『日経WOMAN』で輝きアップ～自信をつける！チャンスへ踏み出す！ (2ヶ月コース)
- 第5位 ～Win-Winの関係を築く～説得・交渉力を高める (2ヶ月コース)
- // 時短&ムダ取りで仕事の効率50%アップ！ (2か月コース)
- // Excelデータ集計・分析技あり (2016・2013・2010対応) (2ヶ月コース)

(平成29年7月現在)

研修教材(ビデオ・DVD)利用回数ランキング

- 第1位 不祥事の未然防止・再発防止シリーズ①
盗撮・ストーカー・飲酒運転・危険ドラッグ編
- 第2位 みんなで築こう！信頼される職場
－事例から考える汚職等非行防止－【DISC1】
- 第3位 不祥事の未然防止・再発防止シリーズ②
横領・情報漏洩・マタハラ編
- // パワーハラスメントを考える①
パワハラを正しく理解するために
- // セクハラを生まない 職場コミュニケーション対策①
コミュニケーションに潜むセクハラの危険
～意識のギャップと日頃の言動～

(平成28年度実績)

県職員研修

中堅職員研修

対 象：採用4年目以降かつ平成4年4月1日以前に生まれた職員
採用2年目職員（社会人経験者試験等採用者）

170名

実施日：5月25日（木）～26日（金）



本研修は、中堅職員としての資質や職務遂行能力の向上を図ることを目的に、2日間の日程により実施しました。

最初に島田大分県総務部長から、中堅職員に期待することや身に付けるべき能力（想像力・説明力・行動力）について講話があった後、「人権と行政の責務」、「公務員基礎講座」など7つの講座を実施し、希望者による意見交換会も行われました。

そのうち、「県民の声を聴く講座」では、(株)玉の湯 代表取締役社長 桑野和泉氏より、地域に根付いた湯布院のまちづくりについて興味深いお話をいただき、また、「グローバル人材育成講座」では、立命館アジア太平洋大学 副学長 今村正治氏より、APU設立の経緯や「混ぜる教育」という先進的な取組について、ユニークで情熱あるお話を伺うことができました。

休憩時間には多くの職員が互いに声を掛け合い、笑顔で会話を弾ませていました。本研修は、同期の職員がそろって参加する研修としては最後の研修です。今後も仲間との繋がりを大切にしてい、県職員としてますます成長してほしいと思います。



受講者の声



- 中堅職員として求められている姿を認識するとともに、自分の目指す将来像を実現できるよう、また今日から頑張っていこうという意識を持つ機会となった。
- 新採の頃のやる気に満ちた自分を思い出し、積極的に仕事に取り組みたいと思った。
- とても面白い講師陣で、とても勉強になった。今までの研修で一番良かった。
- 同期のみんなと様々な話ができただけが大変良かった。

副主幹研修

対 象：副主幹のうち受講を希望する職員 63名

実施日：6月22日（木）～23日（金）

本研修は、今年度新規に設けられた研修で、副主幹としての心構えを学ぶとともに、OJTや後輩職員育成のスキル習得を目的に、2日間の日程により実施し、希望者による意見交換会も行われました。

「人事課長講話」では、班総括の補佐としての役割や近い将来に班総括になった場合の心構えについて、「先輩職員講話」では、班総括になる前後の役割・業務の変化や今のうちからできる取り組み等についてお話が聞けました。「文書事務」では、情報セキュリティをはじめ、文書の作成・管理の重要性や注意点など、文書事務を適正に処理するうえで、副主幹に求められる役割について確認しました。「事務ミス防止」では、グループワークを交えながら、ミス防止の考え方を理解し、自分にできるミス防止を見つけるための手法を習得しました。



「後輩指導・OJT」講座では、副主幹として人のマネジメントを担う立場であることを認識したうえで、後輩指導を効果的に実践するための心構え、基本知識やスキルについて、グループワークを中心に研修が行われました。



受講者の声



- 副主幹という立場には、多くの期待と重要な役割が与えられていることが理解できた。
- 「総括を補佐して班をまとめる」、「いずれ総括となるための準備をする」という心構えが学べた。
- ロールプレイが多く、実際に気になっていることを題材にできたので参考になった。
- ミスの発生要因、チェック、リスク対応など非常にわかりやすい講義だった。
- 意見交換会に参加して、同じ副主幹の立場として色々な思いを率直に語り合うことができて良かった。



市町村職員研修

新採用職員研修（前期）

対 象：平成29年度新規採用職員及び平成28年度中途採用職員 306名

実施日：5月及び6月（各3日間、全4組）



本研修は、公務員としての自覚と意識の確立、職務遂行に必要とされる基本的な知識・技能及び態度の習得、職場への適応能力の養成を目的に、別府市の豊泉荘において2泊3日の合宿形式で実施しました。

研修では8つの講座（「先輩からのメッセージ」、「職場の人間関係・組織と仕事」、「文書事務」「地方公務員制度」「個人情報保護」「接遇」「ビジネスマナー」「公務員倫理」）を実施し、社会人として、公務員としてスタートしたばかりの研修生が熱心に学んでいました。

また、意見交換会や共同生活を通して、多くの他市町村の同期職員と出会い、積極的に交流を深めている様子も見受けられました。

研修生の皆さんにはこの研修で学んだことを忘れずに、これからの公務員人生を一步步づつ着実に歩んでいただきたいと思います。



受講者の声



- 市民の方に不快な思いをさせることがないように、表情や態度、言葉遣いには気をつけようと思った。また、文書の大切さが分かったので、資料などはしっかりと管理するようにしようと思った。
- 全体を通して、公務員としての自覚を持ち、自分自身の立場を認識して、責任・役割が果たせるようにやっていきたいと感じた。業務内容はまだ分からず出来ないことばかりだが、出来ることから一つずつ実践していきたいと思った。
- 基本から応用まで、公務員として仕事をしていくために役立つことをたくさん学べた3日間だった。宿泊研修ということもあり、他の市町村の人との交流を通してお互いの仕事の内容や不安に思っていることなど、本当にいろいろなことを話せる良い機会だった。

中堅職員研修Ⅰ

対 象：30歳程度の職員 115名（1～3組）

実施日：4月及び6月（各2日間、3組実施（年間全7組））



本研修は、中堅職員として将来の自分に求める職員像を考え、今後必要となる能力の育成につなげることを目的に、2日間の日程で実施しました。

第1組は、㈱アイル・キャリアの五十嵐康雄氏により4月17、18日に、また、第2、3組は、㈱TASの高見千鶴氏により6月6、7日と8、9日に、「キャリアプランニングとモチベーション」をテーマとする研修が行われました。

研修生は、これまでの職員生活を振り返り、キャリアプランの立て方やモチベーションの維持、向上のノウハウについて、グループワークを行うなど積極的に

取り組んでいました。

次の第4～7組は、9月、11月に実施する予定です。



受講者の声



- 「社会人の9割は他者評価」という講師の言葉を受け、今まで自己評価で決定していた仕事の進め方を、一から見直す必要があると感じた。
- 育休のため2年ほど仕事を離れていた間、これからの仕事の進め方について考えていた時期なので、具体的にキャリアプランニングをつくることができて良かった。
- 中堅職員は板ばさみになるが、その立場で自分がどうあるべきかを理解し、自信を持って働こうと思った。今までのマイナス思考が変わった。
- 自分のキャリアプランだけでなく、指導者の立場になった時に後輩のモチベーション管理やキャリアの相談を受けた時に役立つと感じた。



合同研修

おおいた徴収カレッジ（初任者講座、リーダー養成講座、マネジメント講座）

対象：徴収担当の県、市町村職員【初任者】49名、【リーダー】29名、【マネジメント】27名

実施日：【初任者】6月7日（水）～9日（金）【リーダー】7月3日（月）～5日（水）、7月11日（火）～12日（水）
【マネジメント】8月2日（水）～3日（木）

県、市町村の安定的な財政運営に不可欠な自主財源確保のため、税をはじめとする徴収事務の強化を図ることを目的に昨年度創設された研修で、職員間のネットワーク形成が図られるよう豊泉荘での合宿形式で実施しました。

初任者講座では、東京都主税局徴収部個人都民税対策課徴収専門課長の阿久津真理子氏から、滞納整理の意義や目的、心構えなどについて講義を受け、併せて同課の搜索現場を撮影した映像を視聴しました。



また、元大分市財務部納税課長の丹生博己氏からは、徴収現場における事案や経験に基づいた滞納整理の考え方やポイント、組織のあり方などについての講義が行われました。

リーダー養成講座やマネジメント講座では、元横浜市財政局主税部長の鷲巣研二氏から、滞納整理の実務、管理者の心構え、マネジメントに関する講義が行われました。

そのほか、搜索やクレーム対応のロールプレイングを行ったり、実際の高額滞納困難案件を題材としたグループワークを県、市町村の現役徴収職員の講師・アドバイザーのもとで実施しました。



受講者の声

- 東京都の先進的な滞納整理業務の実態を聞くことができて、とてもためになった。
- 搜索現場の映像等を通して、滞納者との具体的な交渉方法をイメージすることができた。
- 現役で滞納整理をされている講師の考え方や姿勢が強く伝わり、刺激を受けた。

県・市町村「創生人材」育成事業

人口減少、少子高齢化が進展する中、「地方創生」成功の鍵を握るのは、その担い手となり得るリーダー的人材の育成です。OJICでは、地方創生を担う意欲を持つ県内自治体職員の発掘、育成、ネットワーク化を図るべく、今年度から県・市町村「創生人材」育成事業として3つのことに取り組んでいます。

- ① 自主活動グループ研究等活動支援事業…職員の自主性、自発性の向上を目的に、自主活動促進のため活動助成金を交付
※自主活動グループからの事前協議受付締切日：平成29年12月15日（金）
- ② 「創生人材」交流・学習会…自主活動グループをはじめ意欲を持った職員を一同に会し、グループの活動報告や政策提案、意見交換等を実施 ※平成30年2月16日（金）開催
- ③ 地域づくり交流塾…これまでの同研修に有名講師による講義や先進地視察などを加え、内容を充実、拡大
第1回：9月20日（水）～22日（金）豊泉荘（別府市）での合宿
第2回：11月21日（火）～22日（水）県外先進地視察（視察先：鹿児島県鹿屋市、宮崎県日南市）
第3回：1月18日（木）～19日（金）OJIC
（全ての回で、意見交換会を実施）

※現在①を募集中、②は後日募集を開始しますので、ふるってご応募ください。

今後の主な研修のお知らせ

◆ 情報収集・分析力向上研修【第1組】	H29.8.9～10	◆ 企業経営マインド研修	H29.9.7～8
◆ 住民との協働研修	H29.8.17～18	◆ リーダーシップ力向上研修	H29.9.8
◆ ファシリテーション研修	H29.8.21～22	◆ 説明力強化研修【第1組】	H29.9.13
◆ リスクマネジメント研修Ⅱ【第1組】	H29.8.29	◆ 政策形成能力向上研修Ⅱ	H29.9.21～22
◆ 管理者の政策研修	H29.8.30	◆ 公金徴収（私債権等）事務研修	H29.9.21～22
◆ 政策形成能力向上研修Ⅰ	H29.8.31～9.1	◆ 簿記・会計研修Ⅰ（入門）【第3組】	H29.9.28
◆ 図解表現力向上研修	H29.9.4～5	◆ 簿記・会計研修Ⅱ（公会計・企業分析）【第2組】	H29.9.29

編集後記

今回は年度の前半に実施された階層別研修等を中心に紹介しました。

8月以降は政策形成能力や管理能力等の向上を目的とし、自ら選択して受講する職務能力向上研修（キャリアアップ研修）などを中心に実施していきます。申込み忘れ、受講忘れのないように計画的にご準備ください。

7月は九州北部を中心に豪雨や土砂災害にみまわれました。被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。（事務局）